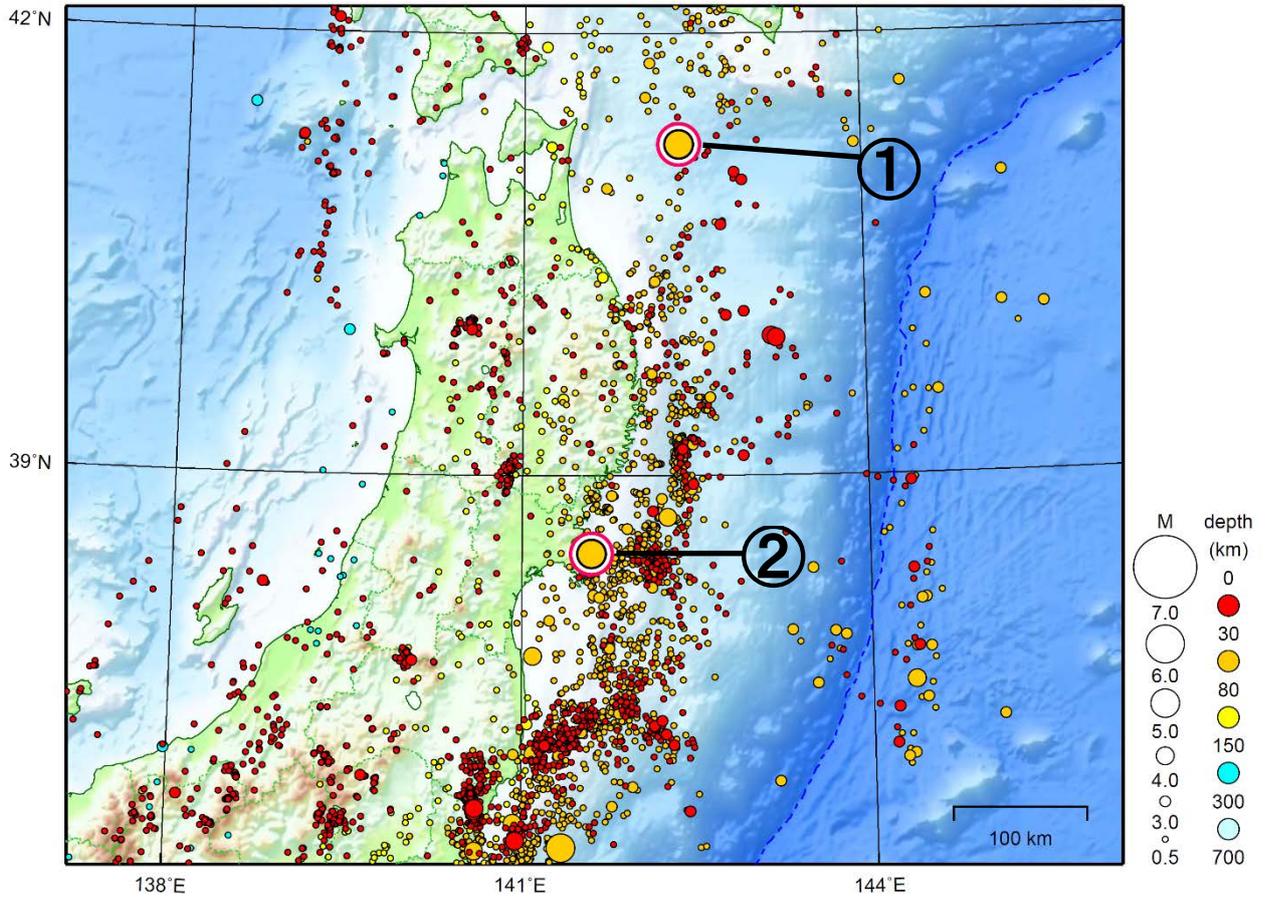


東北地方

2018/09/01 00:00 ~ 2018/09/30 24:00

N=4121



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 9月11日に青森県東方沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。
- ② 9月19日に宮城県沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

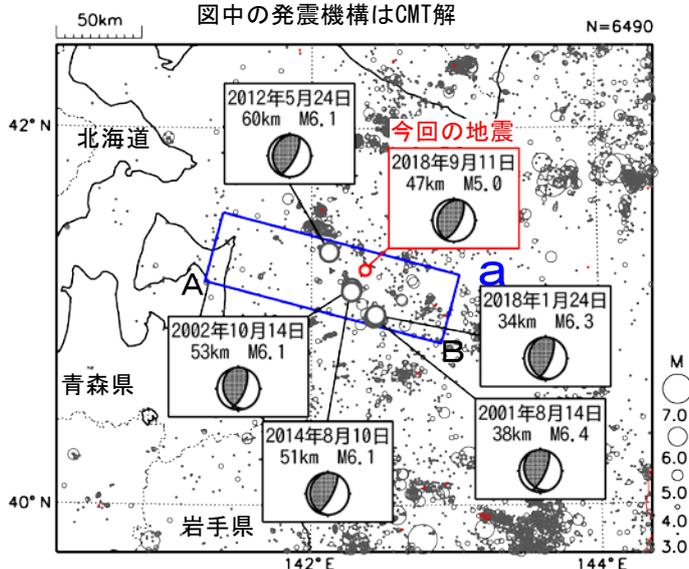
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

9月11日 青森県東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2018年9月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解



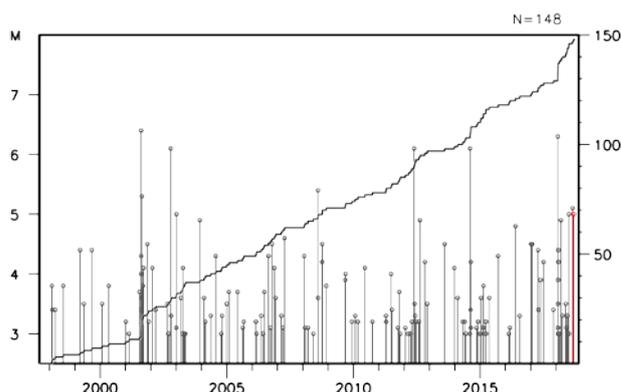
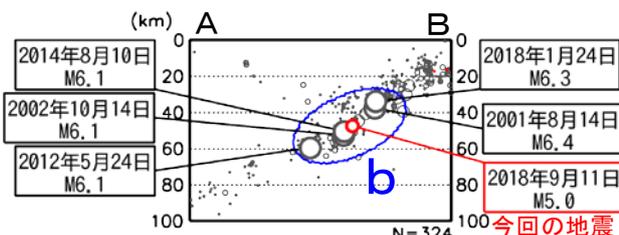
2018年9月11日22時25分に青森県東方沖の深さ47kmで $M 5.0$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2012年5月24日に $M 6.1$ の地震 (最大震度5強) が発生するなど、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1968年十勝沖地震」 ($M 7.9$ 、最大震度5) により、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、 $M 7.0$ 以上の地震が6回発生している。

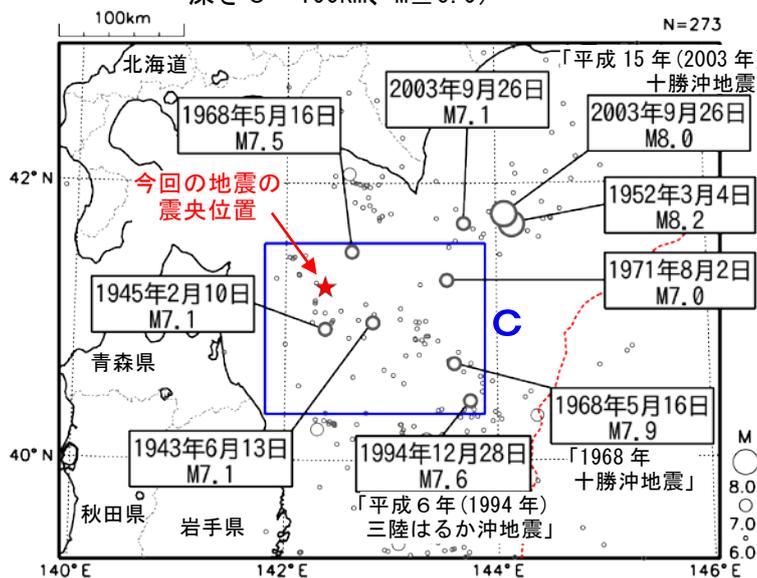
領域b内のM-T図及び回数積算図

領域a内の断面図 (A-B投影)

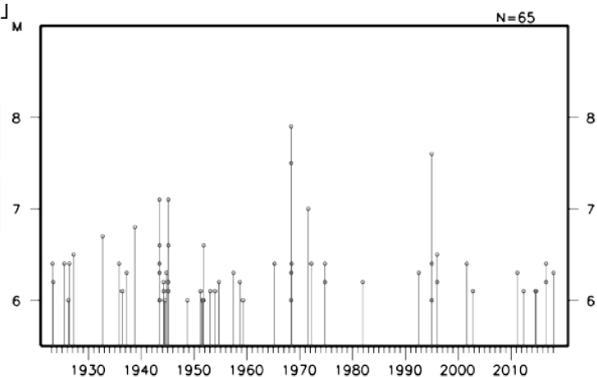


震央分布図

(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



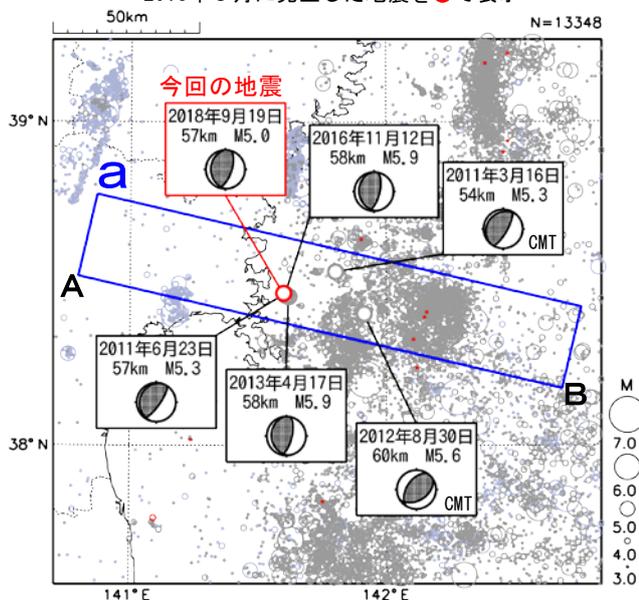
領域c内のM-T図



9月19日 宮城県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を○、
2018年9月に発生した地震を○で表示

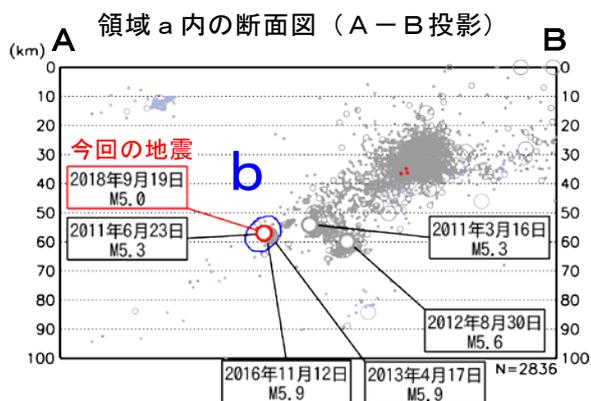
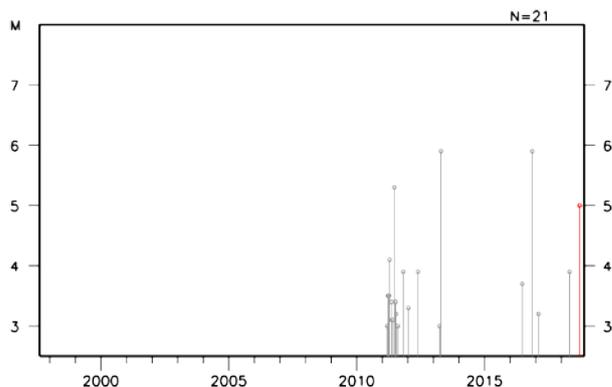


2018年9月19日01時21分に宮城県沖の深さ57kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生後に活発化し、2011年6月23日にM5.3の地震 (最大震度4) が発生したほか、ほぼ同じ場所でM5.0以上の地震が4回発生している。

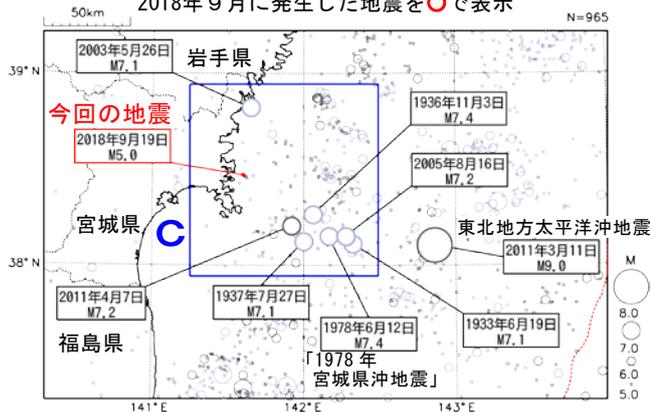
1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1978年宮城県沖地震」 (M7.4最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1325人、住家全壊1183棟等の被害が生じる (「日本被害地震総覧」による) など、M7.0以上の地震が7回発生している。

領域b内のM-T図



震央分布図
(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を○、
2018年9月に発生した地震を○で表示



領域c内のM-T図

